



暖かな日差しに春の訪れを感じられるようになりました。この一年で大きく成長した子どもたちの姿が嬉しく、頼もしさを感じています。

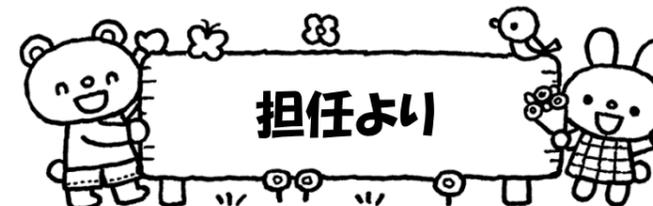
★3月のりす組★



この一年で、自分でできるようになった身の回りのことがたくさん増えました。特に3月は暖かい日も多く、園庭へ行く機会も多かったので、自分で靴を履くことを頑張る子が増えました。うまくかかが入らず、「も〜！」ともどかしい様子も見られますが、保育教諭が少し手助けすることで上手にはけると、「できたよ！」ととても嬉しそうです。

園庭へ行くときは必ず、天気をみんなで確認してから出ているのですが、「今日は、晴れだね！」「雨いっぱい…。お外行けない」などを子どもたちから教えてくれることもあります。特に晴れている日は、嬉しそうに「先生、お外晴れてる！」と教えてくれ、外へ遊びに行きたい気持ちが表れています。

友だちを思いやる気持ちも育ち、転んでしまった子に「大丈夫？」と声をかけてあげたり、泣いている子に「どうしたの？」と聞いてあげたり、優しく接してあげる姿が増えました。中には、保育教諭のように「大丈夫！強いよ！」と声をかけてあげたり、優しく背中をさすってあげたり、ほほえましい姿も多いです。友だちの存在を受け入れ、一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようになり、日々楽しく生活を送れるようになった姿が、とても頼もしく見えます。



りす組に進級したみんなと生活するようになって早くも一年が経ちました。4月は初めての環境に戸惑い、泣いてしまう子も多かったですが、一緒に遊んだり制作に取り組んだりするうちに生活にも慣れ、楽しく過ごせるようになりました。言葉もたくさん話せるようになり、今ではいろいろな話を保育教諭や友だちと楽しむようになりました。みんなと楽しく一年過ごせたこと、本当にうれしく思います。これからももっと素敵なお兄さん・お姉さんになってくれることを楽しみにしています。最後になりましたが、保護者の皆様にはこの一年間温かく見守っていただき、また至らぬ点もあったかとは思いますが、日々の保育にご理解やご協力いただきまして本当にありがとうございました。たくさんの成長を保護者の皆様と一緒に見守ることができたこと、本当にうれしく思っています。子どもたちの今後ますますの成長をお祈り申し上げます。

りす組担任 野瀬千夏・上田満美・塚本直斗・西田静花

4月からは、うさぎ組（2歳児）になります。

- ・持ち物は今と変わりませんが、この機会に持ち物の名前が消えていないか、確認をお願い致します。
- ・新年度の用品（クレヨン、粘土、粘土板、粘土ペラ、粘土箱、自由画帳）は1つ1つに名前を書いて、（クレヨンは一本一本にも）5日（火）に持って来て下さい。



- ・にしはら りつかちゃん
- ・ひぐち かなめくん
- ・やまもと いろはちゃん
- ・ほりぐち ゆうたろうくん

が退園します。
また遊びに来てね！